



*more***Trees**

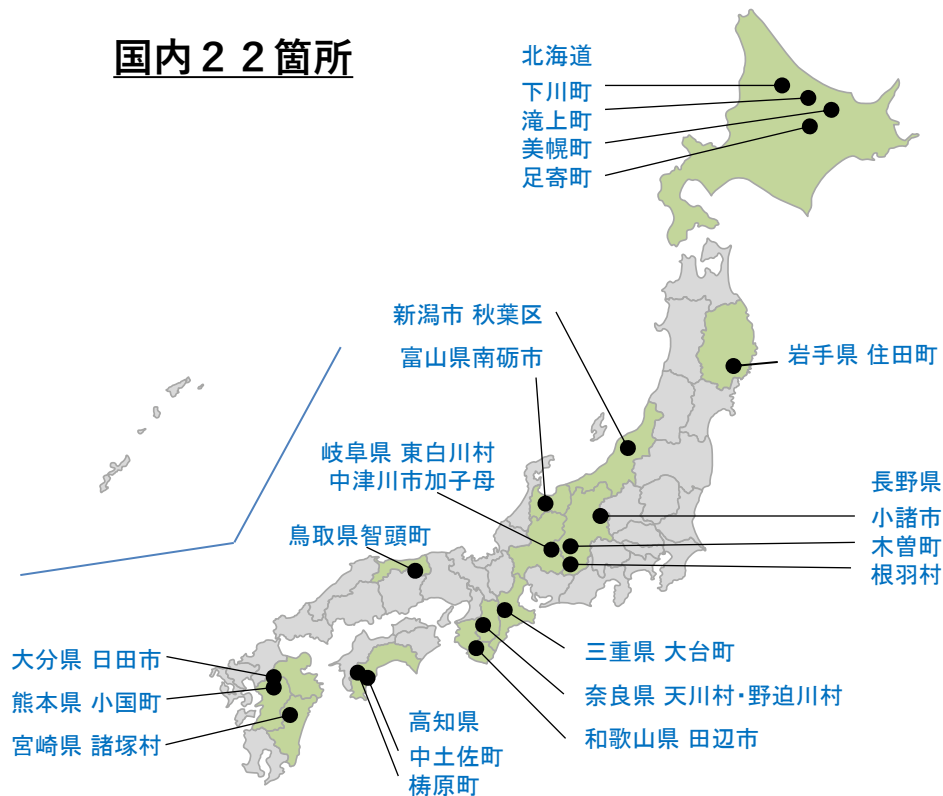
都市と森をつなぐ



more treesは地域の実情や風土に合わせて
「木を植え、育て、適切に伐り、活用すること」を
基本とした森の保全活動を展開。

大切にしているのは「都市と森をつなぐ」こと。
活動を通じて森の恵みを都市へ届け、都市からは
森の恵みの価値を受け止めた人々の想いや、
経済的な対価を森に返すことで、森と都市のあらたな
関係性を紡いでいる。

国内 22 箇所



2007年に高知県梼原町から始まった森づくりは、国内22ヶ所、海外2ヶ所へと広がっている。基礎自治体との協定をベースとし、その土地ならではの人や資源を活かしたアウトプットを通じ、その土地に暮らす人々の生活が経済的にも適切に維持されるよう、方法を一緒に考え、実践の伴走をしている。

海外 2 箇所



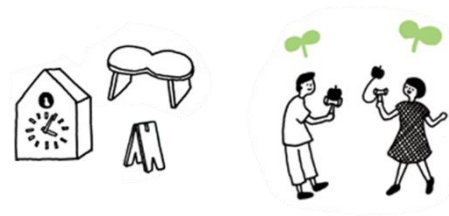
① 植林・育林活動

植林や間伐を通じて、広葉樹はじめさまざまな樹種を織り交ぜた「混交林・広葉樹林」への転換



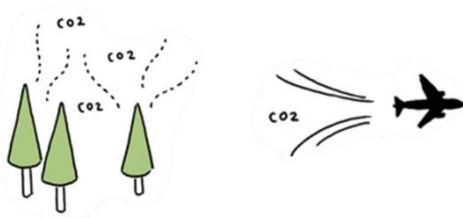
② 木材利用

国産材を活用したオリジナルプロダクトやノベルティの企画・販売、店舗やオフィスなどの木質化



③ カーボンオフセット

森林由来のカーボン・オフセットクレジットに特化し、主にJクレジットのマッチングを展開



④ セミナー/ワークショップ

森の魅力を伝えるためイベントやワークショップ、セミナー、現地へのツアーなど、さまざまな機会を提供





多様性のある森づくり